

騒音・低周波音調査結果の概要

1 調査内容

(1) 概況

- レーダテントの改修が平成27年12月6日に完了したことを受け、同月18日及び平成28年5月24日に騒音調査を実施。
- 平成27年12月18日の居住地における計測値については、気象状況から波の音等の自然の暗騒音が大きく影響したことから、気象状況を踏まえ、平成28年5月24日に再度調査を実施。

実施日時	気象条件	測定箇所	調査項目	発電機等の状況
平成28年5月24日（火） 午前4時～午前7時	風向・風速：南南東・1m程度 気温：18～24℃前後、湿度：55%前後	<ul style="list-style-type: none"> ・九品寺本堂付近 ・居住地（3カ所） ・屋内（2カ所） 	<ul style="list-style-type: none"> ・騒音レベル ・周波数特性 	<ul style="list-style-type: none"> ・防音パネル嵩上げ後 ・レーダテント改修後
平成27年12月18日（木） 午後7時～午後10時	風向・風速：南・1.5m程度 気温：7℃、湿度：60%前後	<ul style="list-style-type: none"> ・九品寺本堂付近 ・居住地（3カ所） 	<ul style="list-style-type: none"> ・騒音レベル ・周波数特性 	<ul style="list-style-type: none"> ・防音パネル嵩上げ後 ・レーダテント改修後
平成27年11月5日（木） 午後10時～ 11月6日（金）午前1時	風向・風速：南南東・1m程度 気温：17～18℃、湿度：96%前後	<ul style="list-style-type: none"> ・九品寺本堂付近 ・居住地（3カ所） ・屋内（1カ所） 	<ul style="list-style-type: none"> ・騒音レベル ・周波数特性 	<ul style="list-style-type: none"> ・防音パネル嵩上げ後 ・レーダテント改修前
平成27年2月25日（水） 午前0時～午前4時	風向・風速：北西或いは西寄り・2m程度 気温：6～8℃、湿度：95%前後	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺地域（3カ所） 	<ul style="list-style-type: none"> ・騒音レベル ・周波数特性 	<ul style="list-style-type: none"> ・マフラー設置後 ・防音パネル嵩上げ前
平成27年2月7日（土） 午前0時～午前4時	風向・風速：南寄り・3m程度 気温：6℃前後、湿度：50%前後	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺地域（3カ所） 	<ul style="list-style-type: none"> ・騒音レベル ・周波数特性 	<ul style="list-style-type: none"> ・マフラー設置前

1 調査内容

(2) 測定方法

各測定箇所において、発電機の定常稼働状態における稼働騒音を測定。

使用機器：リオン社製 広帯域音圧計 XN-2P、NL-62



広帯域音圧計
XN-2P



広帯域音圧計
NL-62

(3) 測定箇所位置図



2 調査結果

(1) 九品寺本堂付近

- A特性音圧レベルは、レーダーテントの改修前（H27.11）と改修後（H27.12及びH28.5）において、数値上ほぼ同程度（58～59 dB）であるが、聴覚上は、改修後にはレーダーテントからの音は確認できない、或いはかすかに聞こえる程度に変化。

(2) 居住地域

ア 平成27年12月18日調査

- 気象状況から波の音等の自然の暗騒音が大きく影響し、全体的に大きい音圧レベル（※）。

イ 平成28年5月24日調査

- 聴覚上は発電機の音が確認されたが、各地点のA特性音圧レベルは37～41 dB。

A特性音圧レベルの測定結果

（単位：dB）

		平成27年2月7日	平成27年2月25日	平成27年11月5日～6日	平成27年12月18日(※)	平成28年5月24日
九品寺本堂付近		—	—	59	59	58
居住地域	袖志地区棚田付近	46	45	43	47	41
	袖志地区萬福寺付近	54	53	44	56	41
	尾和地区尾和会館付近	40	39	37	49	37
発電機等の状況	マフラー設置	未	済	済	済	済
	防音パネル（嵩上げ）	未	未	済	済	済
	レーダーテント改修	未	未	未	済	済
沿岸波浪観測値（m）		0.43～0.66	0.36～0.76	0.04～0.35	1.15～1.50	0.0～0.4
降水量（mm）		当日：0.0mm 前日：0.0mm 前々日：0.0mm	当日：0.0mm 前日：0.0mm 前々日：0.0mm	当日：0.0mm 前日：0.0mm 前々日：6.0mm	当日：1.0mm 前日：41.5mm 前々日：17.5mm	当日：0.0mm 前日：0.0mm 前々日：0.0mm

（参考）経ヶ岬通信所からの騒音の影響がないと考えられる中浜区内の地点における測定値は37 dB（H28.5.24測定）。

環境基準： 環境基本法（平成5年法律第91号）第16条第1項の規定に基づく騒音に係る環境上の条件について生活環境を保全し、人の健康の保護に資する上で維持されることが望ましい基準。

地域の類型	基準値	
	昼間 午前6時から午後10時まで	夜間 午後10時から午前6時まで
主として住居の用に供される地域	55 dB以下	45 dB以下

3 屋内における低周波音に係る測定結果（参考調査）

今回の調査において、騒音苦情の主な要因と考えられた90Hz前後の低周波音の状況調査をあわせて実施。袖志地区及び尾和地区に所在する家屋における屋内音圧レベルは下表のとおりであり、環境省が定める「心身に係る苦情に関する参照値」を下回っていることを確認。

（単位：dB）

測定点	1/3オクターブバンド 中心周波数	平成27年11月5日	平成28年5月24日	心身に係る苦情 に関する参照値
袖志地区家屋 （屋内）	80Hz	23	18	41
	100Hz	24	20	—
尾和地区家屋 （屋内）	80Hz	—	19	41
	100Hz	—	16	—

- 注1： 心身に係る苦情に関する参照値とは、環境省が定めた低周波音問題対応のための「評価指針」に示される参照値である。
参照値は、低周波音について苦情の申し立てが発生した際に、低周波音による苦情かどうかを判断するための目安であり、低周波音についての対策目標値、環境アセスメントの環境保全目標値や作業環境のガイドラインとして策定されたものではない。
- 2： 心身に係る苦情に関する参照値には、100Hzの値は示されていない。
- 3： 1/3オクターブバンド中心周波数とは、感覚量評価の際に用いられることが多いオクターブ分析（定比幅分析）のうち、1/3オクターブ分析における個々の周波数帯の中心の周波数である。